

だんだん



わあ、刈れたよ!

松代地域と早稲田大学には20年以上の交流の歴史があります。9月27日(火)、学生たちが地元の稲刈りを手伝いました。稲刈りは初めてという文学部2年の石橋亜里紗さん(20歳)は、おっかなびっくりながらもコンバインを初体験。「ちゃんと刈れてるかなあ」…「ああ、うんめ米になるぜ」と刈先を見つめる小堺勝さん(58歳・蒲生)が太鼓判を押すと、「大事に食べます」とにっこり。

主な内容

- [特集] **震災体験を生かそう** … 2-5
- 17年度公民館まつり … 6-7
- 健康づくりフェア・市民福祉まつり2005 環境・下水道フェア、川西福祉まつり … 8-9
- 地域の風～支所からのたより～ … 12-13

震災体験を生かそう

昨年発生した中越大震災から間もなく1年を迎えます。10月23日(日)に全市をあげての防災訓練が行われるほか、各地でさまざまな催しが予定されています。この機会に、災害への備えをもう一度確認しておきましょう。9月17日(日)に実施された「十日町市防災シンポジウム」の内容と合わせて、地震への備えなどについてお知らせします。



地域コミュニケーションを再確認

9月17日(日)、「十日町市防災シンポジウム」が市民会館で開催され、市民など約340人が参加しました。会場では、震災体験を生かした防災対策などについて、熱心な意見交換が行われました。

このうち、9人が参加したパネルディスカッションの内容を、抜粋して紹介します。(敬称略)

尾身 浩

鉢地区防災組合、消防団部長



鉢集落の防災組合は平成10年4月にスタートし、防災訓練は同年11月に市が企画したものを行いましたが、それからは活動をしていなかったのが現状です。地震が起きた際は、鉢の区長さんや役員の皆さんが話し合い、公民館を避

小島一夫

東下組小避難所世話人



難所とし、消防団が安否確認をするということが決まりました。1時間ほどで安否確認ができ、1時間半くらいでテントが立ち、夜9時ころにおにぎり1個ですが、夕飯にありつけました。このような災害の際、鉢では何かあればすべて区長さんという形で決まっていたこと、地域の飲み会や祭などでコミュニケーションがしっかりと取れていたことが、よかったのだと思います。

地震当日、下条山間部7集落95世帯、250人が東

下組小学校の体育館に寄せていただきました。一番助かったのは、学校に教職員が残っておられたことで、先生も11日間、この地区から出て行けないという状態でした。避難所での生活で再確認したのは、この学校を核とした地域コミュニケーションが非常にしっかりとできているということでした。50代から上の方や嘱託員、地域振興会のほとんどが消防団のOBで、被災のときのマニュアルもほとんどが分かるため、その方たちがよく10日間以上まとめてくださいました。地域住民の一人として心からお礼を申し上げます。

檀間ヒサ

川西地区民生委員
児童委員協議会会長



私たち民生児童委員は担当地域の皆さんの現状を常に頭にいかせておかなければいけない使命がありました。今回の震災の際

だんだん来てもおぼろげならぬために！

もう一度、家庭・地域の安全対策について考えてみましょう。

地震に備える

家の中の安全対策

- ① 寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には極力家具を置かない
- ② 家具は、金具などで固定したり、シヨックをやらわらげるプレートを下に置いたりする(転倒・落下防止)
- ③ 安全に避難できるように出入口や通路には物を置かない
- ④ 就寝時には手元に笛を置いておく(体が動かせない状況になっても救助隊に合図を送られる)

地震から身を守る

地震発生(屋内の場合)

- ① まず身の安全確保(大きな家具の近くにいない)
- ② すばやく火の始末(ガスの元栓・コンセント・ブレーカーを切る)
- ③ 非常脱出口の確保
- ④ 火が出たらすぐ消火(天井に燃え移る前ならば初期消火可能。近所にも協力を求める。ただし、無理はしない)
- ⑤ 外へ逃げるときはあわてずに(瓦・窓ガラスの落下に注意して)

家の周囲の安全対策

- ① 不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておく
- ② 植木鉢などをベランダなど落下の危険性のある場所に置かない
- ③ プロパンガスを鎖などでしっかりと固定しておく
- ④ 窓ガラスに飛散防止フィルムをはる
- ⑤ ブロック塀・門柱を補強する

地震発生(屋外の場合)

- ① 住宅街ではブロック塀や石塀、自動販売機、電線などから離れる
- ② 商店街・ビル街では頭をカバンなどで保護して近くの公園や空地へ避難する(ガラス、看板、タイルなどの危険物の落下に注意)
- ③ 車の運転中に地震を感じたら徐々に速度を落とし、左側に寄せエンジンをきる(車を離れるときはキーをつけたまま)

避難する

揺れがおさまったら

- ① 火の点検と始末(ガス、ブレーカー、可燃物の処理)
- ② 余震に備える(倒れそうな家具・照明には近づかない)
- ③ 靴をはく(ガラスの破片などに備え、厚手のスリッパ、靴をはく)
- ④ 荷物は最小限に(非常持出品のみ)
- ⑤ 外出中の家族には連絡メモを玄関などへ(事前に確認しておく)
- ⑥ 近所の人たちと集団で集合場所に(自主防災組織や町内などで決めた場所)
- ⑦ 避難は指定された避難場所へ

日ごろから避難場所や連絡方法の確認を

- ① 家族が離れ離れになったときの避難場所、連絡方法を決めておく(居住地から離れた親せきなどをセンターとする電話連絡網をつくる。避難するときは玄関などに行き先のメモを残す)
- ② 避難時の家族の役割分担を明確にしておく(非常持出品チェック係、赤ちゃん係など)
- ③ 避難場所や避難経路の確認をしておく(散歩を兼ねて事前に下見を

地域ぐるみで防災に取り組む

市では現在、各町内や振興会へ自主防災組織設立のお願いをしています。これにこたえ、市内各地で検討会が開催され、設立に向けた動きが始まっています。

昨年の中大震災で経験したように、震災発生直後は、行政もすぐに皆さんの元へ救助に向かうことができません。そこで、近所、町内、地域で協力し、救助が始まるまでの間、炊き出しや体の不自由な方の誘導、地区の被害状況などの情報収集、必要な物資の確認、市の災害対策本部との連絡などを、自主防災組織から行ってもらいます。

そのためには、地域の皆さんが団結し、積極的に自主防災組織の活動に参加していただかなければなりません。市報8月10日号でも、自主防災組織について紹介しているので、ご覧下さい。

もまず一人暮らしの家庭、高齢者のみの家庭、障害を持っている人の安否確認を余震のたびにすること、心の支えに多少はなつたのかなと思つています。安否確認をする中で、高齢者世帯が家を修復できるのだからかという大きな不安がありました。でも、そういう人たちは非常に気丈で、自分のことは自分でやるという気持ちが高く、逆に勉強させられました。この経験を今後の活動にどう生かしていくかを、みんなで考えていきたいと思ひます。

丸山結香

7・13新潟豪雨災害・中越大震災検証委員会委員



私の住んでいる長岡市の南雲原地域は昔ながらの農

家が多く、助け合うとか面倒見合うという強いつながりがありました。地震の際に避難所として指定されていた小学校のガラスが割れて使えない中、ビニールハウスの提供を申し出た人がいて、自発的避難所が立ち上がりました。世代も出身地もバラバラだった私たちの地域が一つにまとまったのは、一つには強いリーダーシップがあつたということ、比較的昔から住んでいる皆さんが、遠

巻きに避難所を見ていた新興住宅街の人たちを、「お前たちも来いや」と受け入れる柔軟性があつたためです。地域やコミュニティで助け合うという郷土の力を身をもって体験しました。

細川顕司

（財）市民防災研究所事務局長兼調査研究部長



自主防災組織とは住民が自分たちで自主的に立ち上

げ、自主的に運営する組織を言います。十日町地域のコミュニティがしっかりしているの、あまり問題はないと感じています。復旧するということは地震が来る前の生活のレベルに戻すことです。自主防災組織の活動は特殊なことをするのではなく、昨日までの生活をそのまま続けられるようにするのが根本だと思います。それから、非常時では、決めごとなどは多数決では絶対に決めないこと。声の小さい人・出ない人の意見も必ず聞いてください。

田口直人 十日町市長

十日町市では現在、新しい耐震構造になつてない建物を調査し、地震



に強い住宅にしようとする取り組みはじめています。市民の皆さんから

応募をいただいた、木造の耐震診断を開始します。もう一つ市民の皆さんにお願いしているのが、自主防災組織の立ち上げです。松之山地域では、8月に豪雨災害があつた際、300人ほどの集落で、区長さんが中心になつて地区防災会議を作りまし

た。震災時、体育館といった避難場所が一番安全だと思つていましたが、照明が落ちるなどして使用できなかったことが、誤算でした。そこで公共の建物を耐震化しなければならな

澤田雅浩

長岡造形大学講師 専門II都市計画・都市防災（アドバイザー）



今日一日、非常に貴重な話をうかがう

ことができた。災害の際、普段やり慣れて

役割分担を考えると、いろいろとやることが見えてきます。今日のこの会が、自主防災組織を作ろうというこのタイミングで行われたことは非常によかつたと思ひます。災害のときいろいろな経験をし、感じたことをみんなで集まって話すことが、地域の防災力向上のきっかけになります。今回のシンポジウムがその一つになつたと思ひます。

尾身誠司

NPOセーフティネット ぼうさい代表理事（コーディネーター）



自主防災組織には、それぞれの地域にあつた、オー

ダーメイドの組織があるというふう

まず、自分たちの地域の自主防災

十日町市防災訓練を行います

中越大震災からまもなく1年になります。この教訓を忘れぬため10月23日(日)に十日町市防災訓練を行います。多くの自主防災組織、町内、団体の参加をお願いします。

1、実施日時

10月23日(日) 午後1時30分～3時30分 ※午後1時30分に市内全域の半鐘・サイレンを鳴らします。各家庭で

中越大震災の犠牲者に対し、1分間の黙とうをお願いします。その後、防災訓練を実施する自主防災組織や町内会などの皆さんは、訓練を開始してください。

2、被害想定

10月23日(日)午後1時30分、新潟県中越地方を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、十日町市全域で激しい揺れを感じた。市内全域で震度6弱を記録し、地震により家屋の倒壊や火災の発生、道路、橋梁などの破損、電気、水道などのライフラインに甚大な被害を受け、多数の負傷者が発生している。通信は当初、災害時優先電話（公衆電話など）のみ使用可能である。

3、訓練内容

《市》 職員非常参集訓練、災害対策本部設置訓練、情報収集・被害把握調査訓練、保健センター救護所設置・避難所開設訓練などを実施予定です。 《各団体、町内》 訓練内容は、それぞれに任せれます。次にあげるものは訓練の例になります。

主な訓練例

- ①避難場所参集訓練 町内などで決めた避難場所へ集まり、安否確認を行う。
- ②情報伝達訓練 安否確認情報、避難場所の情報を市の災害対策本部（支所の現地災害対策本部）へ連絡する。（今回は連絡不要です。後日、実施内容を照会します）
- ③避難行動の確認 避難行動の確認を行う。市報10月10日号3ページの防災に関する記事による確認。
- ④消火訓練 消火器による消火訓練を行う。

非常持出品の準備	携帯ラジオ	小型でFM・AM対応。予備の電池も忘れずに
	懐中電灯・ろうそく	懐中電灯（人数分）。ろうそくは太くて安定のよいもの
	ヘルメットなど	落下物から頭を守るため（人数分）
	非常食・水	カンパンやアルファ米など火を通さずに食べられるもの。持ち運びに便利なペットボトルの水。赤ちゃんの粉ミルク
	生活用品	衣類、軍手、ナイフ、ライター、缶切り、タオル、ティッシュ、ビニール袋、赤ちゃんのほ乳瓶、紙おむつなど
	救急医薬品・常備薬	キズ薬、ばんそうこう、解熱薬、かぜ薬、胃腸薬、包帯、常備薬など
貴重品以外は普段からリュックに詰めておく	貴重品	預貯金通帳、健康保険証、免許証、印鑑など
	現金	紙幣だけではなく、公衆電話用の10円玉も
	非常食	アルファ米やレトルトのごはん・おかず、インスタントラーメン、チョコレート、調味料など。定期的に賞味期限を確認
非常備蓄品の準備	水	飲料水は1人1日3リットルが目安。生活用水はプラスチックのタンクなどに入れて保存。風呂水も残しておく和生活用水に利用可能
	生活用品	カセットコンロと予備のガスボンベ、固形燃料、毛布、衣類、トイレットペーパー、洗面用具、ドライシャンプー、ビニール袋、キッチン用ラップ、生理用品、ビニールシートなど
	工具類	救出活動に使えるスコップ・バール、のこぎり、車のジャッキなど。初期消火用の消火器、三角バケツなども準備
	避難が長引く場合	なべ、携帯トイレ、使捨てカイロ、雨具など
家族構成に合わせた準備を	乳幼児がいる家族	粉ミルク、ほ乳びん、おむつ、離乳食、スプーン、洗浄綿、おぶいひもなど
	妊婦のいる家族	脱脂綿、ガーゼ、さらし、T字帯、洗浄綿、新生児用品、母子手帳など
	要介護者のいる家族	おむつ、ティッシュ、補助具の予備、常備薬、障害者手帳など

17年度 公民館まつり

松之山公民館

日時 10月30日(日)午前9時～午後3時
会場 松之山自然休養村センター・松之山体育館
内容 第24回農業祭(農業加工品展示即売、農機具展示即売、もちつき大会、きのこ丼・手打ちそば試食会、いもち病に強いコシヒカリ試食ほか)、第25回芸能祭(よさこいソーラン、上川手歌舞伎ほか)、第35回美術展&湯鳥フェスティバル(講座生の作品展示、生涯学習コーナーほか)
問合せ 松之山公民館☎596-2265

中里公民館

日時 11月3日(文化の日)～6日(日)
 午前9時～午後7時(6日は4時まで)
会場 中里総合センター・中里保健センター
内容 第1回中里地区芸術祭、講座生・利用団体の作品展示、中里地区内小・中学生の発明工夫・模型展入賞入選作品展示、焼き物体験教室、焼き物即売コーナー、チャリティティー茶席、公民館主催コーナー
問合せ 中里公民館☎763-2493

松代公民館

日時 11月3日(文化の日)
 午前9時～午後4時
 4日(金)
 午前9時～午後3時
会場 松代総合センター・第二区民会館・松代活性化センター・ふるさと会館
内容 講座生・利用団体・地域の皆さんの作品展示
問合せ 松代公民館☎597-2301

下条公民館

日時 10月23日(日)
 午前9時～午後4時
会場 下条公民館
内容 講座生・利用団体の作品展示、食品バザー、ビデオコーナー
問合せ 下条公民館☎755-2004

川西公民館

日時 11月5日(土)午前9時～午後8時
 6日(日)午前9時～午後4時
会場 川西総合体育館
内容 講座生・地区文化活動団体・地域の皆さんの作品展示、川西地区行事のビデオ上映会、十日町市名誉市民・故児玉輝彦画伯作品展
問合せ 川西公民館☎768-2167

下条公民館上組分館

日時 11月3日(文化の日)
 午前9時～午後3時
会場 下条公民館上組分館
内容 作品展、食品バザー
問合せ 下条公民館☎755-2004

下条公民館東下組分館

日時 10月30日(日)
 午前9時～午後3時
会場 下条公民館東下組分館
内容 作品展
問合せ 下条公民館☎755-2004

水沢公民館

日時 10月30日(日)
 午前9時～午後3時30分
会場 水沢公民館
内容 講座生・利用団体・地域の皆さんの作品展示・演芸会、もちつき、きのこ汁サービス、廃油せっけん・農産物・手作りの販売、軽食バザー、おやつ福引、無料茶席、クラフト・リース手作り体験
問合せ 水沢公民館☎758-3101

下条公民館上新田分館

日時 10月30日(日)
 午前9時～午後3時
会場 下条公民館上新田分館
内容 地域の皆さんの作品展示、飲食コーナー、農産物即売会、不用品バザー
問合せ 下条公民館☎755-2004

下条公民館下組分館

日時 11月3日(文化の日)
 午前9時～午後3時
会場 下条公民館下組分館
内容 作品展、食品バザー
問合せ 下条公民館☎755-2004

中条公民館新座分館

日時 10月23日(日)
 午前10時～午後2時
会場 中条公民館新座分館
内容 講座生の作品展示、バザー、体力測定会、フリーマーケット
問合せ 中条公民館☎752-2748

中条公民館大井田分館

日時 11月3日(文化の日)
 午前9時～午後3時
会場 中条公民館大井田分館
内容 講座生・地域の皆さんの作品展示、ほほえみ家族似顔絵展、抹茶無料サービス、飲食コーナー、地域の皆さんによる芸能祭
問合せ 中条公民館☎752-2748

吉田公民館

日時 11月3日(文化の日)
 午前9時～午後3時
会場 吉田公民館
内容 講座生・利用団体・地域の皆さんの作品展示・活動成果の発表、囲碁・将棋・オセロ体験コーナー、飲食サービス
問合せ 吉田公民館☎752-2874

吉田公民館名ヶ山分館

日時 11月6日(日)
 午前9時～午後0時30分
会場 吉田公民館名ヶ山分館
内容 作品展、ステージ発表
問合せ 吉田公民館☎752-2874

※中条公民館は10月1日(土)・2日(日)に実施しました。

六箇公民館

六箇公民館中村分館・二ツ屋分館
日時 10月30日(日)
 午前9時～午後3時
会場 六箇公民館
内容 講座生・利用団体・地域の皆さんの作品展示、第26回妻有街道歩け歩け大会写真展、バザー、ちびっ子広場
問合せ 六箇公民館☎752-5434
 川治公民館☎752-2223

吉田公民館真田分館

日時 11月6日(日)
 午前11時～午後3時
会場 吉田公民館真田分館
内容 秋野菜の展示即売、もちつき、ゲートボール交流
問合せ 吉田公民館☎752-2874

飛渡公民館飛渡分館

日時 10月30日(日)
 午前9時～午後2時
会場 飛渡第一小学校
内容 講座生・地域の皆さんの作品展示、ステージ発表、もちつき、チャリティバザー、喫茶コーナー
問合せ 飛渡公民館☎759-2032

川治公民館

川治公民館北新田分館・城之古分館・関浅分館・八箇分館

日時 11月3日(文化の日)
 午前9時～午後3時
会場 川治公民館
内容 利用団体の作品展示、焼き物教室、健康料理教室、表装教室、きもの着付け教室、ガーデニング教室、紙粘土教室、不用品販売、手作り廃油せっけん販売、焼き物即売会、無料茶席、第7回川治健康ウォーク写真展、ちびっ子広場
問合せ 川治公民館☎752-2223

中央公民館

日時 10月29日(土)午前9時～午後10時
 30日(日)午前9時～午後3時
会場 中央公民館
内容 講座生・利用団体による作品展示(洋画・版画・手工芸・陶芸・写真・活動記録写真など)、百人一首、お寿司・赤飯販売、廃油せっけん販売、リサイクル品バザー、もちつき大会、茶室、ヒップホップダンス、映画上映、飲食コーナー、フリーマーケット、金魚すくい、魚釣り
問合せ 中央公民館☎757-5011
▼なつかしの日本映画上映会
 上映時間 29日(土)午後1時30分～「白い巨塔」・7時～「隠し砦の三悪人」、30日(日)午前9時30分～「白い巨塔」・午後1時30分～「隠し砦の三悪人」・7時～「白い巨塔」
▼会場 市民会館
▼入場料 1本500円(高校生以下無料)
▼入場券販売所 中央公民館・各公民館、情報館



環境・下水道フェア

十日町市環境・下水道フェアが9月25日(日)、キナーレで開催されました。こちらにも各種イベントや展示など、多彩な催しが行われました。



コピー紙からはがきづくり
アイロンがけも上手にできました



排水設備の展示に興味津々
ほかにも肥料などの汚泥リサイクルコーナー、処理場見学会も行われました



わたあめ、水ヨーヨー、ストライクナインなど、下水道フェア会場には、お楽しみがいっぱい

健康づくりフェア・市民福祉まつり2005



健康づくりフェア・市民福祉まつり2005が9月25日(日)、クロス10で開催されました。各種イベントや展示・相談など多彩な催しに多くの人が訪れました。

健康ウォーキング 22人の参加者はあいにくの小雨模様の中、約6kmのコースを完歩しました



健康づくりフェア2005 表彰者

長年にわたり、献血にご協力いただいた皆さんと、良い歯の母子が表彰されました。

- 17年度献血功労者**
- ◆200回：真霜由紀夫さん（塚田）
 - ◆100回：池田克也さん（北新田2）
 - ◆70回：3人
 - ◆50回：4人



歯科技工士会の手型プレゼントは毎年行列ができる人気コーナー



福祉のコーナーでは高齢者や身体障害者福祉センターの作品がたくさん展示されました



「きれいにみがけたかな？」
上手にみがけるようにブラッシング指導を受ける子どもたちは真剣そのもの



良い歯の表彰
◆良い歯の母子：
春日和子さん・駿ちゃん（小泉3）

かわにし地区福祉まつり



雁木通りを使ってのフリーマーケット
子どもたちも販売に役

衣料品、日常用品など、多くの品物が安値で販売されていました

10月2日(日)、はあとふる川西と千手郵便局前雁木通りを会場に、かわにし地区福祉まつりが開催されました。



市役所 フォ〜カス 12



ただ今満員御礼!

市民の皆さんと懇談する田口市長。9月から始まった「サタデー市長室」での一コマです。
毎月第2・第4土曜日の午前中、市長室を開放して市民の皆さんのさまざまな質問や意見をうかがっています(要予約)。開始以来、申込みが相次ぎ、毎回定員いっぱいの満員御礼状態です。これまでの懇談内容は、震災復興や産業振興、道路整備とまちづくり、健康づくり、教育と福祉充実など多岐にわたっています。
来月以降はまだ若干空きがあります。あなたのひとことが、市政を動かすことになるかも…。

中里統合保育園の「園名」と 中里子育て支援センターの 「愛称」を募集します!



来年8月開園予定の中里統合保育園の園名と併設される中里子育て支援センターの愛称を募集します。

応募資格 十日町市民であること

応募方法 ①園名または愛称とその理由②住所③氏名④年齢⑤電話番号を記載し、直接提出、はがき・封書で郵送、FAXのいずれかで提出（電話不可）
※一人で複数の名称を応募できるが、応募1回につき1園名・愛称とする

応募締切り 11月22日(火)※当日消印有効

審査 中里地域協議会や保護者会、市議会議員などで構成する選考委員会で決定

表彰 採用者全員に賞品を進呈

申込み・問合せ 中里支所健康福祉課子育て支援係
(〒949-8492中里支所「保育園係」 ☎763-3121・FAX 763-4560)

区分	所在、地番(行政区)	価格
住宅地	春日86番 (春日町1)	47,000円/㎡
住宅地	中条甲2817番 (旭ヶ丘)	18,000円/㎡
住宅地	字上原子41番 (袋町中)	46,600円/㎡
住宅地	南新田町2丁目4番15 (南新田町2)	35,500円/㎡
住宅地	馬場丁1209番6外 (土市2)	21,500円/㎡
住宅地	中仙田甲841番3外 (中仙田)	4,350円/㎡
住宅地	水口沢176番 (田中町)	16,500円/㎡
住宅地	仁田2288番 (仁田)	10,300円/㎡
住宅地	本屋敷字下村丁1369番1 (本屋敷)	3,950円/㎡
住宅地	通り山字居平子126番1 (通り山)	13,900円/㎡
住宅地	松代字宮沢入3208番2 (松代)	9,650円/㎡
住宅地	犬伏字北浦497番1 (犬伏)	2,020円/㎡
住宅地	蒲生字赤根2055番1外 (蒲生)	5,100円/㎡
住宅地	松之山字前田1214番25 (松之山)	8,420円/㎡
住宅地	浦田字湯田2967番1 (湯之島)	1,840円/㎡
住宅地	東川字中屋126番1 (東川)	1,450円/㎡
商業地	字上原子164番4 (高田町1)	65,800円/㎡
商業地	上山字向田己1592番1外 (上山)	27,700円/㎡
商業地	松代字上ノ山下3296番1 (松代)	14,100円/㎡
準工地	字中割目寅甲406番14 (西本町1)	50,200円/㎡
準工地	字下平寅乙376番8外 (下島)	54,000円/㎡
林地	姿甲2359番外 (姿1・2)	101,000円/10a

◆**届出義務者**…権利取得者(売買でなければ買主)

◆**届出事項**…①土地売買などの当事者②土地の所在③土地の利用目的④土地の対価など

◆**法定面積**…①市街化区域2、000㎡以上②都市計画区域(①を除く)5、000㎡以上③都市計画区域外10、000㎡以上

土地とともに豊かな社会 10月は土地月間

一定面積以上の土地取引には届出が必要です

◆**届出時期**…契約締結日(予約を含む)から2週間以内

◆**届出場所**…土地の所在する市町村役場

◆**届出事項**…①土地売買などの当事者②土地の所在③土地の利用目的④土地の対価など

◆**法定面積**…①市街化区域2、000㎡以上②都市計画区域(①を除く)5、000㎡以上③都市計画区域外10、000㎡以上

◆**17年度地価調査価格発表**

地価調査は適正な土地価格を公表し、土地売買の目安にしようというものです。市内基準地の地価調査価格は次のとおりです。参考にしてください。調査価格などを記載した関係書類は都市計画課で閲覧できます。

高速情報通信網整備事業の 住民説明会を行います

市では現在、98か所の公共施設・学校などを光ファイバーで結ぶ工事を行っています。今後、この高速情報通信網を各家庭まで伸ばし、安心・安全・便利な地域を目指します。10月24日(月)からは、事業の住民説明会を35か所で行います。地上デジタル放送やケーブルテレビ事業、防災告知端末、地域内電話など、今後の生活に深くかかわる話題について、市の考えを説明します。都合のいい会場においてください。

- 時間** 午後7時30分～8時30分
- 内容** ・ビデオ上映(十日町市の情報化)
・高速情報通信網整備事業について
・質疑応答

問合せ 総合政策課情報政策係 ☎757-3111 (内線233)

期日	会場	地域
10月24日(月)	中立山地域集落センター	松之山
10月25日(火)	室野克雪管理センター	松代
10月27日(木)	浦田克雪センター	松之山
10月28日(金)	犬伏集落開発センター	松代
10月31日(月)	天水島集会所	松之山
11月1日(火)	蒲生生活改善センター	松代
11月2日(水)	松代生涯学習センター	松代
11月7日(月)	下布川地区コミュニティセンター	松之山
11月8日(火)	松代下山集落開発センター	松代
11月10日(木)	布川防雪管理センター	松之山
11月14日(月)	松代総合センター	松代
11月15日(火)	小谷集会所	松之山
11月16日(水)	川西高齢者コミュニティセンター	川西
11月17日(木)	松之山公民館(休養村センター)	松之山
11月21日(月)	仙田体験交流館	川西
11月22日(火)	倉俣集落開発センター	中里
11月24日(木)	貝野多目的センター	中里
11月25日(金)	上野地区コミュニティセンター	川西

期日	会場	地域
11月28日(月)	清津峡生活改善センター	中里
11月29日(火)	高原田公民館	川西
11月30日(水)	白羽毛ふれあいセンター	中里
12月1日(木)	川西地域活性化センター	川西
12月2日(金)	中里総合センター	中里
12月5日(月)	山野田公民館	川西
12月6日(火)	下条公民館	十日町
12月8日(木)	吉田公民館	十日町
12月9日(金)	六箇公民館	十日町
12月12日(月)	八箇集落センター	十日町
	大井田コミュニティセンター	十日町
12月13日(火)	飛渡公民館	十日町
	川治公民館	十日町
12月15日(木)	水沢公民館	十日町
	情報館	十日町
12月16日(金)	中条公民館	十日町
	中央公民館	十日町

十日町市体験交流施設

ナトゥーラ

NATURA

を利用しませんか

〈センター棟〉

地下部分には雪室が設けてあり、冷房や製品の貯蔵に利用しています。※利用内容や目的によって割りあり

室名	2時間まで	超過1時間ごと
交流ルーム1	7,350円	3,675円
交流ルーム2	4,200円	2,100円

(消費税込)

〈宿泊棟コテージ〉

2棟4室(一部バリアフリー仕様)、24人まで宿泊可能です。

平日	特定期間及び休前日
5,040円から	5,880円から

(大人1人あたり、消費税込)

問合せ 十日町市体験交流施設管理運営協議会(ベルナティオ内) ☎758-4890

湯コー米マイ心ハート

まつつのやま

松之山支所
☎596-3131

皆さんお元気、まだまだ若い！

敬老の祝いで支所長が訪問

9月17日(土)、敬老の日を前に小野塚良雄支所長が松之山地域の88歳以上のお宅を表敬訪問し、市と市社会福祉協議会からのお祝い品、また松之山保育園児からのかわいいメッセージを手渡ししました。

9月26日現在、松之山地域内に在住まいの88歳以上のお年寄りは102人(男性27人・女性75人)です。そして、今年度88歳になられる人は17人いらっしゃいます。支所長が訪問した際、まだ現役で農作業などががんばっている人もおられ、松之山地域のお年寄りのパワーをあらためて感じました。

黒倉の小見カズ子さんは、大正6年9月生まれの88歳。天気の良い日は、家の周りの草取りが日課です。好きな食べ物は野菜で、畑には野菜を栽培しています。健康のためにも野菜や乳製品を多く食べています。



また、花が好きで、サルビアなど自宅前にたくさん植えていました。耳が少し遠いですが、まだまだ現役。日焼けした笑顔がとてもすてきでした。

かわい新聞

川西支所
☎768-3111

みんなで川西の地域づくりを考えます

川西地域協議会

立ち上げる

合併後の川西地域の地域づくりを検討する川西地域協議会の第1回協議会が8月29日(月)に開催されました。今後、協議会では川西地域にかかる総合計画、地域づくりの方策、地域振興基金の活用などについて審議し、住民の皆さんの意見を行政に反映していきます。



川西地域協議会委員 (敬称略)

役職	氏名
会長	押木久之
副会長	中川喜一
委員	清水進二
"	北村良昭
"	根津敦子
"	押木栄一郎
"	丸山日出男
"	藤巻澄男
"	金子幸一
"	高橋幸夫
"	清水篤美
"	押木義幸
"	小林洋一
"	小星坂和則
"	保井マサ
"	高橋徹子
"	小島次夫
"	江口通博
"	江口トク
"	松沢真代
"	平野悟
"	高橋俊一

スキーシーズンが待ち遠しい!!

急ピッチで進むゲレンデ整備

松之山温泉スキー場の第1ゲレンデの改善を図るため、造成工事が7月下旬に着工しました。12月中旬のシーズンオープンに間に合わせようと今、急ピッチで工事が進められています。

冬の観光施設の核として昭和58年にオープンした松之山温泉スキー場は、年間約2万5,000人の入込み客があります。最近では学生の合宿や各種大会などを積極的に誘致しており、今後は特色あるスキー場を目指し、さらに誘致を図って行きたいと考えています。

しかし、現在のゲレンデは狭く、競技会などを受け入れると一般スキーヤーが自由に滑走できなくなります。また、なだれ発生危険箇所があるなど以前から関係者の間ではゲレンデ整備の要望があがっていました。そして、昨年度から本格的な測量設計が始まり、今年度にゲレンデ造成工事となったものです。

ゲレンデ整備で山を削る



松之山温泉スキー場ゲレンデ造成工事

ための土量は約13万立米にもおよびます。削られた土はダンプでゲレンデに運ばれ、新しいコース造りに生かされています。今回の整備で新たなコースが確保されることでさらに合宿や競技会の誘致が図られ、効率的なスキー場の運営と一層の誘客が期待されています。

お騒がせしています

工事が進む 千手中央コミセン

千手中央コミュニティセンターの一階には、ホールがあります。このホールは平らな床での利用のほか、可動席を利用した場合は約250人を収容できます。ステージは、現在の川西総合体育館のステージとほぼ同じ広さです。

有償ボランティア

ホール専門技術 スタッフ大募集

ホールでは、いろいろな催しができるように、音響設備、照明設備、舞台機構などを備えています。

このホールでは、例えば、歌や踊りの発表会やコンサート、演劇、映画の上映、講演会などさまざまな利用が可能です。

これらの催しを行うには、舞台のライトやマイクの操作などを中心と



調整室からステージをのぞむ (市民会館)

した、ステージ運営をサポートいただくスタッフが必須となります。そこで、今回、ホール専門技術スタッフを募集します。(職員の募集ではありません)

スタッフは、施設がオープンする来春までに行う数回の研修を受けていただき、催しの際に有償ボランティアとして活躍いただく計画です。興味のある人は、10月31日(月)までに教育委員会川西事務所にご連絡ください。お待ちしております。

問合せ

教育委員会川西事務所
☎768-2167



山田 美悠ちゃん
やまだ みゆちゃん
平成15年7月19日生まれ
珠川

ままごと遊びがだい好き。ママやめいぐるみにごちそう作ってあげるんだよ。マツケンサンバも上手に踊れるよ。お天気のいい日は、当間高原で散歩を楽しみおみゆちゃんです。



村山 玲雄ちゃん
むらやま れおちゃん
平成13年10月11日生まれ
松代

仮面ライダーひびきとマジレンジャーのつばさが大好きなれおちゃん。保育園のお友だちと毎日戦いごっこをして遊ぶのが楽しみ。妹のるなちゃんをだっこしちゃう力持ちのお兄ちゃんです。

あそびのキッズ

4

ときめき ネットワーク

丸山万里子さん
1983年生まれ
上野小学校勤務

前回の樋口亮さんからバトンタッチ

子どもの目線で、子どもの気持ちで

と小学校のギャップに戸惑ったけど、近ごろ慣れてきました。今は自分がやるべきことがわかってきた感じです。保育園のときの接し方が大切なんだな、保育園と小学校はつながっているんだなって改めて思いました。担任の先生と違った視点を持ち、これからの子どもの目線に合わせ、子どもの気持ちになって接していきたいです。そして、今後も子どもと接する仕事を続け、将来的には保育士として小さな子どもと接していきたいですね。

今年から野球チームのマネージャーをしています。シーズン中は毎週のよう試合があり、忙しいけど楽しくやっています。マネージャーは高校時代もやっていて、3年生のときには甲子園に出場できました。親からは「積極的になった」と言われますね。あのころ学んだあいさつや礼儀は、今でも役に立っています。



今年から上野小学校で介助員（市の臨時職員）として働いています。主に低学年の授業のお手伝い、担任の先生のサポートです。たくさんの子ともふれあえる仕事で、楽しいですね。高校卒業後、東京の短大で2年間学び、保育士の資格を取りました。昨年は中里の保育園で臨時職員をしていました。最初は保育園



インフルエンザの

予防接種を受けましょう

今年もインフルエンザが流行する季節がやってきました。インフルエンザは、感染している人のせきやくしゃみによって空気中に飛び交ったウイルスを吸い込むことにより感染します。突然の高熱や頭痛・関節痛などさまざまな症状が現れ、特に体

インフルエンザを予防するには

- ・ 予防接種を受ける
- ・ 外出後は、うがいや手洗いを心がける
- ・ 部屋の湿度を適性に保ち、乾燥を防ぐ
- ・ 十分な栄養を取り、体調管理に努める
- ・ 外出時はマスクを着用し、人込みは避ける



問合せ 健康支援課成人保健係
TEL757-3111（内線124）

予防接種の基本的な受けることです



予防接種でウイルスに対する抗体をつけることにより、感染予防や肺炎・脳炎などの重症化予防になります。抗体ができるまでに約2週間かかり、効果は約5か月間続きます。

接種回数 子ども…1〜2回接種

※年齢によって異なります

大人…1回接種

接種料金

医療機関により異なります
※65歳以上の高齢者は統一料金（1,050円）です

申込み・問合せ

各医療機関へ
※病気や体調などにより予防接種を受けられない場合があります。申込んだ医療機関で予防接種を受けてください



上野地区 (旧川西町)

- ・ 上野
- ・ 元町
- ・ 新町新田
- ・ 下平新田
- ・ 三領
- ・ 小根岸

指定となりました。

ほかにも上野地区には、見逃すことができないスポット、ナカゴ台地に建築された「光の館」があります。ここでは、可動式の屋根から時間とともに変化する空の色や、浴室・浴槽に配された光ファイバーによる光など、不思議な光の世界を体験できます。また、この台地一帯にはたくさん現代アートが配置されており、アートをしながら自然浴を楽しむことができます。また、グッドデザイン賞に輝いた3種類のコテージでの宿泊は、きつと満足いただけること間違いなしです。



不思議な光の世界を体験できる光の館浴室

また、上野地区には、国指定重要文化財の「星名家住宅」があります。江戸時代に酒造業を営みながら、大地主として発展した町家で、母屋の間口は32mにも及ぶ豪壮な造りです。母屋の背後に6棟の土蔵を据え、新潟県における大地主層の住宅の代表的な例として価値が高く、平成3年に



信濃川へようこそ

「ちっちゃいのいる、ちっちゃいの」「あっ、すごい見つけたなあ」。信濃川の水辺で歓声が上がります。9月23日（秋分の日）、つまりっ子ひろばで第4回水辺の楽校が開催されました。岩石、野鳥、植物、昆虫などの観察会に市内外から132人が集まり、普段触れることの少ない信濃川の自然を楽しみました。

水生生物の観察会では、イモ虫のようなトビケラの幼虫や、人にかみつくヘビトンボの幼虫など、信濃川にすむさまざまな生き物との出会いに子どもたちも大喜び。見なれない水生生物を捕まえては、盛んに先生に質問をしていました。終了後には参加者全員に豚汁が振る舞われ、子どもたちは元気におかわりをしていました。

笹山の中心で縄文を叫ぶ
 笹山じょうもん市が10月2日(日)、国宝火焔型土器の出土地・笹山遺跡で開催されました。縄文体験や縄文ウルトラクイズ、縄文太鼓の演奏などが行われ、恒例の？雨にもかかわらず多くの人が訪れました。中でも注目を集めたのは、縄文時代の衣装を身にまとい行われた縄文シヨ「火焔の舞」。当時の生活様式が再現され、その周りでは華麗なダンスが披露されました。シヨの最後には、山に感謝を捧げるため、参加者全員で雄叫びをあげました。



秋風によって さわやかロ・マンまつだい

10月1日(土)・2日(日)の2日間、松代クロスカントリースキーコースを会場に、24時間耐久リレーマラソン「ロ・マン24」が開催されました。15回目を迎えるこの大会には、今年も市内外から41チームの参加があり、1日正午の号砲から24時間にわたって熱い戦いが繰り広げられました。起伏のある2.13kmのコースを、10人1チームでタスキをつないで周回するこの競技は、体力はもとより何といてもチームワークが重要。14回目の出場で、みごと通算5,000km走破を果たした東芝柏崎チーム（柏崎市）の許斐不二俊監督は、「目標に向かってチーム一丸でがんばりました。これからも記録を伸ばしていきたいです」と、力強く抱負を述べていました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757-3111内線213）へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics

大河を満喫！信濃川カヌー川下り

9月17日(土)と18日(日)の2日間、(社)十日町青年会議所（池田和彦理事長）信濃川委員会（山田努委員長）主催の「信濃川カヌー川下りツアー・川はだれのもの？」が行われました。これは、昨年の中越地震以来JR東日本の水力発電所の取水が抑えられていることから、信濃川の水量が豊かなこの機会をとらえ、信濃川の中から川の役割や未来を考えてみようとして実施されたもので、市内外から28人が参加しました。

妻有大橋たもとを出発した一行は、初日は32km下流の妙見堰（長岡市）まで、翌日は妙見堰から30kmの大河津分水までの62kmを下りました。

ツアーを企画した山田さんは、「皆さん、大河信濃川を満喫していました。水が戻れば人も魚も喜びますね」と話していました。



地域FM局誕生へ！

地域コミュニティ局㈱エフエムとおかまち（村山政文代表取締役）の創立総会が9月28日(水)、クロス10で開催されました。中越地震時、ラジオの持つ有効性が再認識されたのを機に、「ラジオを通して交流の場を作り、地域に密着した安心・安全・便利」な情報を発信・提供しよう」と、立ち上げられたものです。放送エリアは十日町・川西・中里地域（聴取可能約5万人）、スタジオはキナーレに置かれ、18年2月の十日町雪まつりに合わせて放送開始予定です。



雨二毛負ケズ交通安全

9月24日(土)、妻有ショッピングセンター駐車場で「交通安全フェア」が行われました。交通安全ビンゴゲームやジュース・風船プレゼント、シートベルト及びエアバッグ体験など、さまざまなイベントが行われ、小雨模様だったにもかかわらず、500人以上の市民が参加してにぎわいました。特に子どもたちに人気だったのがバトカー・白バイとの記念撮影。白バイにまたがってポーズを決めるわが子カメラに収める保護者もうれしそうでした。

タクト10周年事業十日町市民音楽祭

十日町市民音楽協会タクト設立10周年記念事業と併せて、恒例の十日町市民音楽祭が9月18日(日)、市民会館で開催されました。17回目となる今年は、市内11団体が出演し、クラシックからポップス、古典邦楽まで、さまざまなジャンルの演奏が披露されました。会場に訪れた約400人の観衆は、箏やオカリナ、吹奏楽などが奏でる美しい音色やハーモニーに聞き入っていました。

また夜には、タクト設立10周年記念祝賀会が開催され、出演した団体120人が集い、演奏を披露しあったり、ジャズ演奏を聴いたりしながら親睦を深めました。



地震の振動特性と被害のほか、地盤被害の原因とメカニズムなどを解説します。●日時 10月22日(土)午後1時30分～3時 ●会場 中央公民館

にいがた連携講座 中越地震の被害と教訓 地盤災害の視点から

犠牲になられた人々に哀悼の意を捧げ、全国からいただいたご支援に心から感謝し、復興に向けて力強く歩む決意を示します。●日時 10月23日(日)午前9時30分～10時30分 ●会場 小千谷市総合体育館 ●問合せ 総務課秘書係(内線210)

新潟県中越大地震1周年合同追悼式



お知らせ・ガイド 市役所 TEL 757-3111

●期間 10月18日(火)～26日(水) 午前9時～午後9時30分(最終日は6時30分まで) ●会場 中央公民館 ●問合せ 中央公民館 ☎757-5011

第11回素描展

アートのあるまちづくり事業 共通テーマのもと、歌とスピーチで得点を競う農舞台紅白歌合戦。歌唱力、スピーチ、ユーモア、ファッションなどをお楽しみください。●日時 10月29日(土)午後6時30分～9時 ●会場 中央公民館 ●問合せ 中央公民館 ☎757-5011

アカデミア・コンサート 震災復興支援コンサート

古典曲に取り組んでいる東京の混成合唱団のコンサートです。●日時 10月15日(土)午後3時 ●会場 市民会館 ●入場料 無料 ※入場には整理券が必要 ●整理券取扱い 各公民館・情報館 ●問合せ 中央公民館 ☎757-5011

中越大地震被害・復旧・復興写真展 「中越大地震 復興への一年」

震災から1年を迎える復興イベントです。十日町商工会議所青年部の「中越大地震写真展」も同時開催します。●期間 10月16日(日)～11月30日(水) ●会場 クロス10 ●問合せ 十日町地域振興局企画振興部総務課 ☎757-5515

紅葉のランドマークツアー 当間山を歩こう

全長約10km、魚沼展望台からハイロードまで所要時間4時間の軽登山トレッキングです。●日時 10月23日(日)午前8時30分 ●集合場所 清津峡温泉ホテルせとぐち(西田尻) ●参加費 大人1,000円、小学生以下500円(保険・温泉入浴料含む) ●持ち物 昼食・雨具・着替えなど ●定員 先着20人 ●申込み・問合せ 10月20日(木)までに、なかさと清津観光協会 ☎763-3168

織人染人会展

染織工芸作品展です。●期間 10月21日(金)～30日(日)午前10時～午後10時 ●会場 キナーレ ●問合せ キナーレ ☎752-0117

第3回まつだい農舞台 紅白歌合戦

共通テーマのもと、歌とスピーチで得点を競う農舞台紅白歌合戦。歌唱力、スピーチ、ユーモア、ファッションなどをお楽しみください。●日時 10月29日(土)午後6時30分～9時 ●会場 中央公民館 ●問合せ 中央公民館 ☎757-5011

魚沼地域の医療問題をパネリストと知事がディスカッション

知事との タウンミーティング

●申込み・問合せ まつだい農舞台 ☎595-6180

一昨年に十日町市でキャンプを行い、中越大地震の際には多くの支援をいただいたサッカーJ1、横浜F・マリノスとサポ

がんばってます！十日町 ありがとう！横浜F・マリノス応援ツアー

をします。●日時 10月31日(月)午後2時～4時 ●会場 魚沼市地域振興センター ●テーマ 安心・安全な地域医療をめざして ●定員 150人 ●申込み・問合せ 10月21日(金)までに、魚沼地域振興局企画振興部 ☎025-792-1302

新十日町市誕生記念・中越大地震復興祈念

「ふるさとの息吹」

市内各地に根付いた地域文化の息吹を感じさせる郷土芸能の競演。新十日町市の出発を祝い、震災からの復興を願う郷土芸能の祭典に、ぜひ足をお運びください。

日時 11月19日(土)午後2時(開場1時30分)～ 会場 市民会館 入場料 500円(中学生以下無料) 出演 赤倉神楽保存会、水沢地区伝統芸能保存会、新保大寺節保存会、野口芸能保存会、千手露香保存会、清津峡樽ばやし保存会、松茸太鼓、藤倉露払い神楽保存会

入場券取扱い 中央公民館、各公民館、情報館、博物館、クロス10、下条温泉みよしの湯、千年の湯、ミオンなかさと、ゆくら妻有、芝峠温泉雲海、ナスティブュウ湯の山 問合せ 生涯学習課 ☎757-5011



ブナ林は不思議な生き物でいっぱい

9月23日(秋分の日)、自然の豊かさを守ることの大切さを伝える第7回あてま森のフォーラムが開催され、約120人がベルナティオふれあい広場に集まりました。最初に当間のブナ林の散策を行い、同行した自然観察員が見つけた珍しい植物や虫の作った蜜の玉などに子どもたちは目を輝かせていました。

散策後は、市内出身のオカリナ奏者・五十嵐正子さんほかによるコンサートが行われ、森の中に響く豊かな音色に参加者は静かに耳を傾けました。続いて、森の学校キョロロの永野昌博先生によるブナ林の腐葉土の中にすむ生物の観察会が開かれ、大人も子どもも目に見えない虫たちの世界を、顕微鏡を覗き込みながら真剣に学んでいました。

野中緑の少年団が9月28日(水)、キジの放鳥を行いました。放鳥は、県と県猟友会がキジの自然繁殖を願って毎年行っているものです。十日町保健所管内では9年ぶりに野中緑の少年団と共同で行われました。今回放鳥されたキジは、生後100日の幼鳥66羽です。学校脇の田んぼのあぜで子どもたちが箱をあけると、大空に羽ばたいていきました。野中緑の少年団長の桑原愛さん(6年)は「元氣よく飛び立ってほしい」と話していました。



tokamachi topics

2002FIFAワールドカップ記念事業 ありがとうクロアチア！あなたたちを忘れない

第3回 クロアチアカップサッカーフェスティバル

サッカーワールドカップクロアチア代表チームの十日町キャンプを記念した「クロアチアカップサッカーフェスティバル」が9月24日(土)・25日(日)の2日間、クロアチアピッチで開催されました。両日とも柏レイソルサッカースクールが行われ、小学生延べ250人が参加しました。また、25日には第3回ミニサッカー大会が行われ、6つのカテゴリーに市内外から46チーム・約400人が参加してクロアチアカップを争いました。特にミニサッカー大会には埼玉県和光市から7チームが参加し、野木和光市長をはじめ多くの応援団が駆け付けるなど、これまで以上に盛り上がった大会となりました。

2日間ともどんよりとした雲が空を覆っていたものの、当間高原を吹き抜ける秋風の中、参加者たちはピッチの感触を確かめながらサッカーボールを追いかけていました。



第3回ミニサッカー大会優勝チーム

Table with 2 columns: Team Name and Location. Includes teams like 長岡キッズA, FC和光イレブンA, etc.

「ター」及び横浜市民に感謝の気持ちを伝えるため、応援ツアーを実施します。●日時 11月20日(日)午前7時〜午後9時 ●会場 日産スタジアム(横浜市) ●観戦試合 サンフレッチェ広島戦(午後2時キックオフ) ●定員 市民先着200人※中学生以下は大人の同伴が必要 ●参加費 高校生以上2,000円、中学生以下500円 ●申込み 10月15日(土)から共立観光㈱十日町支店(☎752-4128) ●問合せ スポーツ振興課(☎752-4377)

絵手紙2人展

独自の世界を持つ2人の絵手紙展です。●期間 10月15日(土)〜30日(日) ●会場 十日町駅地下道ギャラリー ●問合せ 桑原昭夫(☎757-5373)

創業人材育成支援事業 創業・第二創業挑戦フォーラム

●日時 10月22日(土)午後2時〜4時 ●会場 クロス10 ●内容 基調講演「私が社長です」講師 元谷美美子氏(アパホテル㈱代表取締役社長) ●入場料 無料 ●定員 300人 ●申込み 問合せ 十日町商工会議所(☎757-5111)

757-5111)

第36回中魚沼郡・十日町市 錦鯉品評会・即売会

●日時 10月22日(土)午前8時30分(一般公開は正午)〜午後3時 ●会場 J.A.十日町本店 ●問合せ 農林課農業振興係(内線339)

古道松之山街道 紅葉ハイキング

ほくほく線松代駅から菅刈集落を経て松之山街道、犬伏城跡孟地おぎの下まで歩きます。●日時 10月23日(日)午前9時〜午後3時 ●参加費 700円 ●定員 先着10人 ●申込み 問合せ 松代健康ウォーキングクラブ 若月(☎597-2454)

福田純子講演会 「笑顔があれば」

笑顔(行動心理学)専門家の講演会です。●日時 10月24日(月)午後7時〜 ●会場 ラポート十日町 ●入場料 無料 ●申込み 問合せ ふれあいの会(☎0120-512189)

じよんのび祭

●日時 10月29日(土)午前11時〜午後4時 ●会場 三好園・みよ

し台 ●内容 作品展、軽食コーナー、福祉用具体験など ●問合せ 特別養護老人ホーム三好園(☎756-2106)

高橋光善フルート リサイタル

フルート・ピアノ・箏による演奏会です。●日時 10月29日(土)午後7時 ●会場 情報館 ●入場料 一般1,000円(当日1,200円)、学生500円 ●プレイガイド オギノ楽器店 ●問合せ 高橋音楽教室(☎768-2338)

「生きる」へのこだわり 舞台公演「いのちの華」

自然への思い、大切さ、人間の「生きる」への思いを感じてみてください。●日時 11月4日(金)午後2時〜7時 ※2回公演 ●会場 クロス10 ●出演 磯村みどり・江藤潤ほか ●入場料 一般3,000円(当日4,000円)、高校生以下1,500円(当日2,000円) ●問合せ 魚沼・頸城「いのちの華」実行委員会(☎752-0918)

里山トレッキング

●日時 11月6日(日)午前8時〜

都市再生街区基本調査に伴う現地調査

国土交通省では、16年〜18年にかけて都市再生街区基本調査を実施します。地籍調査が実施されていない都市部の人口集中地区を対象に、近い将来スムーズに地籍調査が進められるように、基準点の設置や公図整備を目的として行われるものです。調査区域は旧十日町市街地とその周辺になります。調査員は身分証を携帯しています。原則として民地には立ち入りませんが、立ち入る場合はあらかじめ通知します。●期間 10月下旬〜18年3月下旬 ●作業内容 現地踏査(公共基準点や官民境界杭などの状況調査) ●実施機関 独立行政法人都市再生機構 日本支社 ●問合せ 建設課地籍調査室(内線258)

遺跡詳細分布調査

新しい遺跡を発見するため、川西・松代・松之山地域の畑などを踏査して土器や石器を採集します。●期間 10月18日(火)〜21日(金)・24日(月)〜28日(金) ●調査員 県・市の職員 ●問合せ 文化財課(☎757-5531)

10月は労働保険適用促進月間です

労働保険は、保険事故(失業または業務・通勤災害など)が発生したときに必要な保険給付を行い、生活の安定を図るものです。労働者を一人でも雇用する事業主は、必ず労働保険に加入しなければなりません。加入手続きがすすんでいない事業主は速やかに手続きをお願いします。●問合せ ハローワーク十日町(☎757-2407)

●行先 諏訪神社(総合公園) あじさい公園(大池) (約5時間30分) ●参加費 500円 ●定員 先着30人 ●申込み 問合せ ますなる山の会・根津(☎757-4603)

接客接遇講習会 ハートフルサービス 向上のためにパート2

●日時 11月8日(火)午後7時〜9時 ●会場 クロス10 ●受講料 500円 ●定員 先着100人 ●申込み 問合せ 11月1日(火)までに、申込書を十日町商工会議所(☎757-5111)に提出

魚沼農業共済組合 職員募集

18年度採用の職員を募集します。●募集職種・人数 一般職員2人 ●応募資格 ①昭和60年4月2日以降に生まれた人で平成18年3月31日までに高校以上を卒業または見込みの人 ②松代・松之山地域に在住(見込み含む) し、通勤可能な人 ③普通運転免許以上を有する(取得見込み含む)

「開運なんでも鑑定団」あなたのお宝大募集

●日時 12月11日(日)午後1時〜 ●会場 湯沢カルチャーセンター ●応募方法 申込書と写真3枚以上を同封して郵送 ※当日来場できる人に限る ●申込み 問合せ 10月31日(月)(必着)までに、湯沢町産業観光課鑑定団お宝係(〒949-6192 ☎25-784-4308)

国民年金の種別が変わったときは届出が必要です

国民年金の加入者は、職業などにより種別されています。第一号保険者は自営業者や20歳以上の学生など、第二号保険者は厚生年金や共済組合の加入者、第三号保険者は第二号保険者に

あすはたわ

▼「あの日」からもうすぐ1年になります。震災後に災害FMを担当していました。毎日放送終了時間に流していたベストパートナーの歌「おやすみ。曲の中に「明日がいい日になるように」というフレーズがあります。十日町の明日は一体どうなっているんだろ。窓越しの暗く静かな町を眺め、考えていた日々が昨日のことのように。11月30日までの臨時放送局でしたが、来年2月、十日町にも地域コミュニティ局が誕生することになりました。今後の災害発生時には、地域の情報発信源として威力を発揮してくれることでしょう。交流の輪も広がります。



(優)

▼黄金色のじゅうたんが一面に敷き詰められていた大地もすっかり衣替え。窓を開けて車を走らせていると、心地よい風が入ってきます。その中に含まれる稲穂の香り、そして稲ワラの香り。この大地の香りが視覚だけでなく、鼻覚からも秋を感じさせます。あの中越大震災からもうすぐ1年。一人ひとりがさまざまな思いを胸に過ごしてきたこの1年。とても感慨深いものがあります。正直言って、去年の秋(地震から年末まで)は、記憶がほとんどないくらいあったという間に過ぎ去ってしまいました。今年こそ、過ぎの秋の喜びを、目で、耳で、心で、体全体、五感すべてでじっくりと味わいたいと思います。でも、地面が揺れるあの感覚だけは、もうこりこりです。



(玉)

GUIDE その他

中越大震災の家屋被害調査受付を終了します
申請件数の動向などから、10月21日(金)で家屋被害調査の申請受付を終了します。●問合せ 震災復興室(内線172)

半壊以上の家屋廃材運搬・処分費の無料期限を延長します
11月末としていた住宅が半壊以上の認定を受けた世帯の、住宅解体・改修などの際の廃材運搬費及び処分費を無料とする期限を、12月27日(火)までに搬入が終了した分までに延長します。無料とするには承認が必要なので、早めに承認申請をしてください。ただし、家電4品目(テレビ・冷蔵庫・エアコン・洗濯

子どもの人権相談日

いじめ、体罰、不登校、虐待など心配ごとや困りごとがあったら気軽に相談してください。●日時 11月6日(日)午前10時〜午後3時 ●会場 十日町合同庁舎 ●問合せ 十日町人権擁護委員協議会(☎752-2575)

寄付ありがとう

- 9月25日届出分まで(敬称略)
- 十日町市へ = 十日町市民音楽協会(24,890円) 東京江戸川南ライオンズクラブ(100,000円)
- 情報館へ = 松澤隆司(丸山町) 庭野勇吉(高田町3西) 阿部昌義(寿町2) 寺崎富司(旭ヶ丘) 佐藤久美子(天水越) NPO法人支援センターあんしん
- 博物館へ = 佐野良吉(稲荷町3東) 高橋福吉(田川町1) 岩田勉(下川原町) 齋木文夫(美雪町2) 藤間房子(十日町栄町) 大川孝(旭ヶ丘) 岩田正三郎(上新田1) 志賀弘(大黒沢1) 鈴木京子(下山)



発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL.025-757-3111 FAX.752-4635
 E-mail info@city.tokamachi.niigata.jp URL http://www.city.tokamachi.niigata.jp 編集/総務課広報広聴係



携帯サイト



7ひきの家



富井 唯さん (1年)

絵本を見ながらダンボールと紙粘土でやぎの家を作ったよ。紙粘土のやぎとおかみ、ダンボールの家具、カーテンなんかうまうまできたよ。



こん虫の森



富井 洸太さん (3年)

粘土でカブト虫とクワガタを作ったよ。体や足は本物を見ながら作ったんだ。つのはむずかしかったけど、カブト虫はじょうずにできたよ。



リサイクル昆虫採集



富井 傑さん (5年)

家のいらないもので昆虫を作りました。古電池のカブトムシ、玉ねぎやんにくと唐辛子のトンボなどです。豆電球のクモはよくできました。



富井 更紗さん (2年)

モザイクタイルでもようをつけたかびんと台だよ。かびんのタイルはうまくはれたよ。じょうずにできたから、自分の部屋に飾りたいな。

モザイクタイルのかびんおき



ジュニア芸術祭

4

馬場小学校



富井 大智さん (4年)

古代魚のアロワナがえさを食べようと水面からジャンプしています。障子紙や発泡スチロール、流木を使い、一人で1週間以上かかりました。

ゲットだ！アロワナ



飯塚 達也さん (6年)

きたない海岸をテレビで見ました。少しでもゴミが少なくなればいいと思います。細かいところは別の紙に欠いてはるなど工夫しました。

捨てないで
ゴミを捨てるな！

市民の動き

■人口 63,619人(-36) 男 31,194人(-10) 女 32,425人(-26)
 ■世帯数 19,867世帯(-2) 9月末現在()は前月からの増減